

令和7年 7月 22日

言語障害・難聴通級指導教室設置学校長様
言語障害・難聴特別支援学級設置学校長様
幼児療育機関所属長様

北海道言語障害児教育研究協議会
会 長 小松 直毅
札幌市立ひばりが丘小学校長
(公 印 略)

実態調査のご依頼

貴職におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

平素より私ども北海道言語障害児教育研究協議会（道言協）の活動に、ご理解とご協力を賜り、心よりお礼申し上げます。

さて、本会では、言語障がい児教育の充実発展を願い、研究活動と調査活動を行っています。ご多忙の折、誠に恐縮ですが、実態調査の趣旨をご理解いただき、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

なお、今回の調査のねらいや方法等については、別紙の「はじめにお読みください」をご覧ください。ご回答いただいた内容は、「2025年度 北海道における言語障がい児教育の実態(冊子)」の資料以外には使用いたしません。また、完成した冊子は道言協会員の他、各支庁の教育局・保健福祉部をはじめとした関係機関にもお届けします。よりよい教育の推進のために活用できる冊子にしていきたいと考えております。

今後ともどうぞよろしくお願いいたします。